

## 診療情報の利用について

### モデルベースドアプローチを用いた頭蓋内腫瘍に対する陽子線治療の有効性評価

#### 1. 対象となる方

2016 年 5 月 1 日～2021 年 4 月 30 日に脳腫瘍（髄膜種）に対する陽子線治療を受けられた方

#### 2. 実施期間

許可日～2024 年 12 月 31 日

#### 3. 利用目的

陽子線治療を受けられた患者さんの治療計画用の画像等を用いて陽子線治療と X 線治療による有害事象の発生率を解析し、陽子線治療の有効性を評価する。

#### 4. 利用方法

陽子線治療を受けられた患者さんの治療計画用の画像等を用いて、腫瘍の線量が陽子線治療と同等を考えられる X 線治療の治療計画を作成して、腫瘍周囲の臓器の線量の差から有害事象の発生率を算出する。

#### 5. 用いる試料・情報の種類

対象となる患者さんの診察・検査・治療の過程で収集した病理診断名、治療計画に関するデータ、治療計画に用いた画像（CT, MRI）、治療に関する記録（照射録）などのデータ

#### 6. 外部への試料・情報の提供

利用させていただく情報は個人が特定できないよう匿名化し、CD-R にデータを保存し、郵送により北海道大学病院へ提供します。

対応表は、当施設の手順書に基づき管理責任者が保管・管理します。

#### 7. 実施組織

当施設責任者

メディポリス国際陽子線治療センター センター長 荻野 尚

利用する情報に関する当施設管理責任者

メディポリス国際陽子線治療センター 事務局 西園 真太郎

代表責任者

北海道大学大学院医学研究院 放射線治療学教室 教授 青山 英史

事務局

北海道大学大学院医学研究院 医理工学グローバルセンター 西岡 健太郎

データマネジメント責任者

北海道大学大学院医学研究院 医理工学グローバルセンター 西岡 健太郎

統計解析責任者

北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構 データサイエンスセンター  
センター長 伊藤 洋一

## 9. お問い合わせ先

本データ利用に関してご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、患者さんご自身のデータの利用について患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には今回の対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先およびデータ利用を拒否する場合の連絡先>

メディポリス国際陽子線治療センター 臨床試験事務科

〒891-0304

鹿児島県指宿市東方 4423 番地

TEL : 0993-23-5188

### ◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせは、「9. お問い合わせ先」に記載の連絡先までお願いいたします。

#### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

- ① 利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、該当する患者さん等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合